

平成31年 4月24日

## 全市放射線量マップ（平成30年度版）を作成しました ～東日本大震災・原発事故から8年後の福島市の姿～

福島市内の環境放射線量の状況を市民の皆さんへお知らせするため、「全市放射線量測定マップ（平成30年度版）」を作成しました。

平成23年以降毎年作成しており、今回は“東日本大震災・原発事故から8年後の福島市の姿”と題し、平成23年からの測定結果の分布の推移を併せて掲載いたしました。

### 記

- 1 測定期間 平成30年12月27日（木）～平成31年2月2日（土）
- 2 測定方法
  - (1) 測定機器：空間線量計（NaI シンチレーションサーベイメータ TCS-172B）
  - (2) 測定区画：居住地 500m四方 912区画  
山間地 1,000m四方 11区画  
合計 923区画
  - (3) 測定条件：測定高 1m  
区画内3地点を選定し、1地点当たり5回計測し、平均値を採用
- 3 測定結果
  - (1) 全地区平均値 0.16  $\mu$ Sv/h（前年度比0.01  $\mu$ Sv/h減）  
平成23年6月測定値（1.33  $\mu$ Sv/h）と比較して88.0%の低減率。  
全ての区画が0.5  $\mu$ Sv/h未満。8割超の区画が0.23  $\mu$ Sv/h未満。
  - (2) 低減要因について  
低減した要因は、除染の実施や放射性物質の物理学的減衰（放射線を出すことによる放射性物質の減少）、ウェザリング効果（風雨などの自然現象による放射性物質の移動）によるものと考えられます。
- 4 その他
  - (1) 市政だより5月号の配布と合わせて町内会班回覧するほか、各支所・出張所等の窓口で配布します。
  - (2) 本日から、市ホームページにマップの画像を掲載します。

担当：環境課放射線モニタリングセンター  
課長兼所長 加藤 直樹  
電話 024-525-3742（直通）